

# 「日本企業の外国特許取得が 高くなる原因とその対策」

～国内出願並みのコストパフォーマンスを目指して～

日本国内の特許出願の減少と、外国特許出願の増加という統計データが物語るように、日本企業の多くが日本から海外へと知財活動の重点を移しつつあります。その活動先としての最重要国は、たいていの企業においては米国になるでしょう。しかし、状況はさらに多様化しており、中国、ASEAN 諸国、インド等へと特許活動のベクトルは分散してきています。

一方、いわゆるアベノミクス等の影響により、日本円は 2012 年 11 月頃に 1 ドル約 80 円であったところから、わずか 3 年後の現在 1 ドル約 120 円にまで円安が進んでいます。日本企業による外国特許取得活動は基本的に海外サービスの輸入であり、円安の進行はそのまま支出の上昇につながります。

海外特許取得の重要性の進展、特許出願国数の増加、円安の進行といった大きなトレンドの下で、日本企業の外国特許取得が高くなる原因を追究し、その対策を提案するのが本セミナーの趣旨です。「外国特許は高い」という先入観を覆し、国内出願並みのコストパフォーマンスの実現を目指せる提案を致します。

ぜひこの機会に多数の皆様にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

- 【主催】 一般社団法人大阪発明協会  
【協力】 新樹グローバル・アイピー特許業務法人  
【開催日】 平成 27 年 11 月 6 日（金）15:00～17:00  
【開催場所】 大阪大学中之島センター 3 階講義室 304  
大阪市北区中之島 4-3-53 06-6444-2100  
【講師】 宮川 良夫 氏  
(United GIPs 代表：弁理士・米国特許エージェント)  
Eric Kunio Morton 氏  
(新樹グローバル・アイピー特許業務法人：米国特許弁護士)  
三崎 正輝 氏  
(新樹グローバル・アイピー特許業務法人：弁理士)  
【定員】 40 名（定員になり次第締め切ります。）  
【参加料】 会員 3,000 円（一般 6,000 円）（テキスト代、消費税 8%込）

- ② (1) 3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。  
 (2) 聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。  
 (3) 他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

【プログラム（案）】 ※内容に変更がある場合があります。ご了承下さい。

1. 日本企業の外国特許取得が高くつく理由
  - 1-1 実体的理由
  - 1-2 手続的理由
  - 1-3 政治的理由
2. 日本企業の外国特許取得を有利に進めるための対策
  - 2-1 実体的対策
  - 2-2 手続的対策
  - 2-3 政治的対策
3. まとめ
4. 質疑応答

-----切り取り線-----

大阪発明協会 企画サービスグループ行き		FAX 06-6479-3930	
<b>知的財産オープンセミナー 申込書</b>			
2015年11月6日開催			
<b>「日本企業の外国特許取得が高くつく原因とその対策」</b>			
申込日 平成 年 月 日			
会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。 ※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。			

お支払方法 (予納金・現金・銀行振込・郵便振替)

1. 請求書 ( 要 不要 )

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182  
 三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472  
 郵便振替口座 00940-7-312572

2. 予納金処理の方 得意先コード

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

会員・非会員の区別 (法人会員・個人会員  発明協会  一般)